

特に女性に  
知っておいてほしいこと

# 女性の災害への備え ものの備えを確認しよう

いつ災害にあうか分かりません。生理用品など女性が必要なものは、普段からなるべく持ち歩くようにすると安心です。

## 外に出る時に持ち歩くもの

ポーチなどに災害時に必要なものを入れておくと便利です。ニーズに合わせて検討しましょう。

### 必要なもの

- スマホ用充電器
- 現金
- 大判のハンカチ
- 身分証明書・健康保険証など
- 飲料水(ペットボトル500ml程度)
- 携帯食(ゼリーなどの栄養補助食品)



### 女性が必要なもの

- 生理用品
- 中身が見えないポリ袋
- スキンケア・メイク落としグッズ
- 防犯ブザーや笛
- 使いやすい形状の携帯トイレ
- 小型ライト 暗い場所でトイレに行く時など、両手が空くヘッドライトだとより便利です。

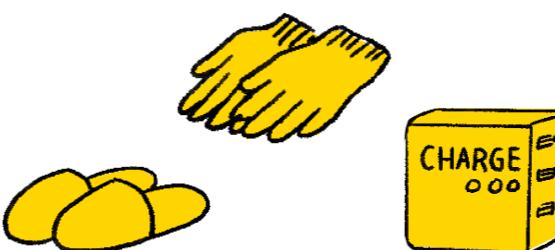


## 家の非常用持ち出し袋に入れるもの

自分のニーズに合わせてコンパクトに。  
ベッドの近くなど持ち出しやすい場所に置きましょう。

### 必要なもの

- |                               |   |
|-------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 飲料水  | <input type="checkbox"/> 携帯食(ゼリーなどの栄養補助食品)                |
| <input type="checkbox"/> 軍手   | <input type="checkbox"/> アルミシート・ポンチョなど<br>(防寒や着替え時に役立つもの) |
| <input type="checkbox"/> 缶切り  | <input type="checkbox"/> スマホ用充電器                          |
| <input type="checkbox"/> 乾電池  | <input type="checkbox"/> スマホ用予備バッテリー                      |
| <input type="checkbox"/> ゴミ袋  | <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー                        |
| <input type="checkbox"/> 筆記用具 | <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ                          |
| <input type="checkbox"/> 耳栓   | <input type="checkbox"/> ライター類                            |
| <input type="checkbox"/> タオル  | <input type="checkbox"/> 衣類                               |
| <input type="checkbox"/> スリッパ | <input type="checkbox"/> ヘルメット                            |
| <input type="checkbox"/> 救急用品 |   |



コロナ対策のための必需品  マスク  体温計  アルコール消毒液

### 女性が必要なもの・あると便利なもの

- |                                  |  |                                 |
|----------------------------------|--|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 生理用品    | <input type="checkbox"/> 肌にあったスキンケア用品    | <input type="checkbox"/> 下着     |
| <input type="checkbox"/> おりものシート | <input type="checkbox"/> 小型ライト           | <input type="checkbox"/> 髪留め    |
| <input type="checkbox"/> 携帯用ビデ   | <input type="checkbox"/> 中身が見えないポリ袋(大・小) | <input type="checkbox"/> メイク道具  |
| <input type="checkbox"/> 汗拭きシート  | <input type="checkbox"/> 使いやすい形状の携帯トイレ   | <input type="checkbox"/> メイク落とし |

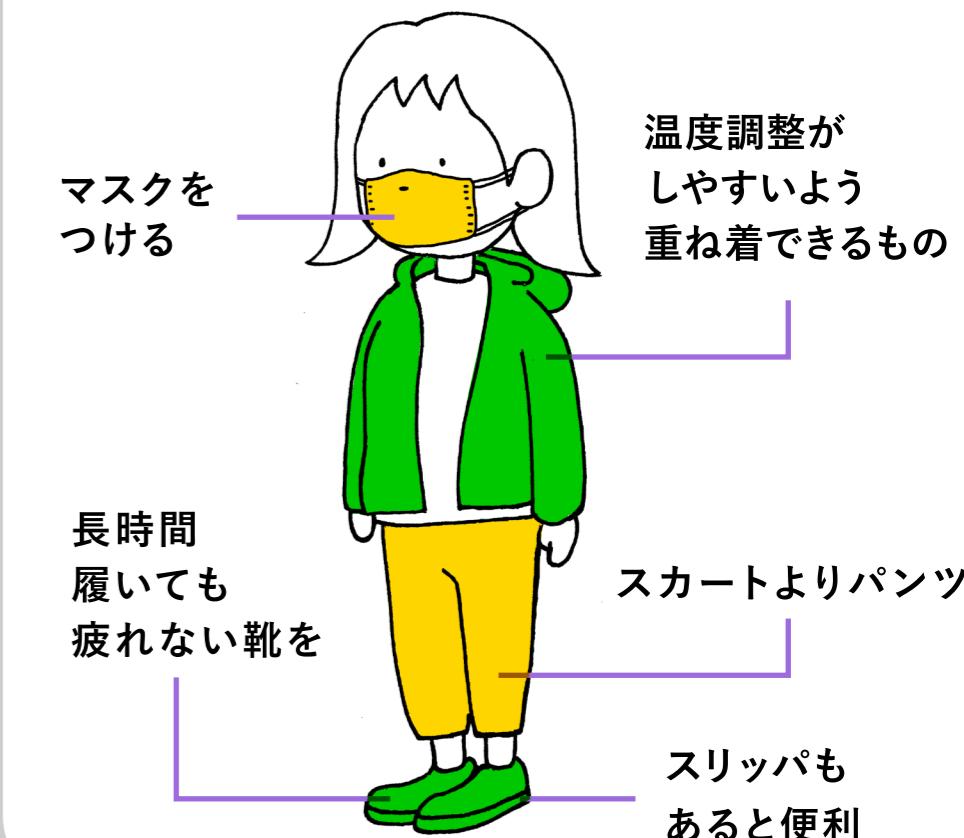


実際に  
背負ってみて  
大丈夫な  
重さに

まず命を守るために、逃げるときに  
これだけは持っていたい、という  
最低限のモノを入れましょう。

## 避難所で過ごす時の服装

避難所では床の上に座る場合もあります。  
できるだけ過ごしやすく、動きやすい服を用意しましょう。



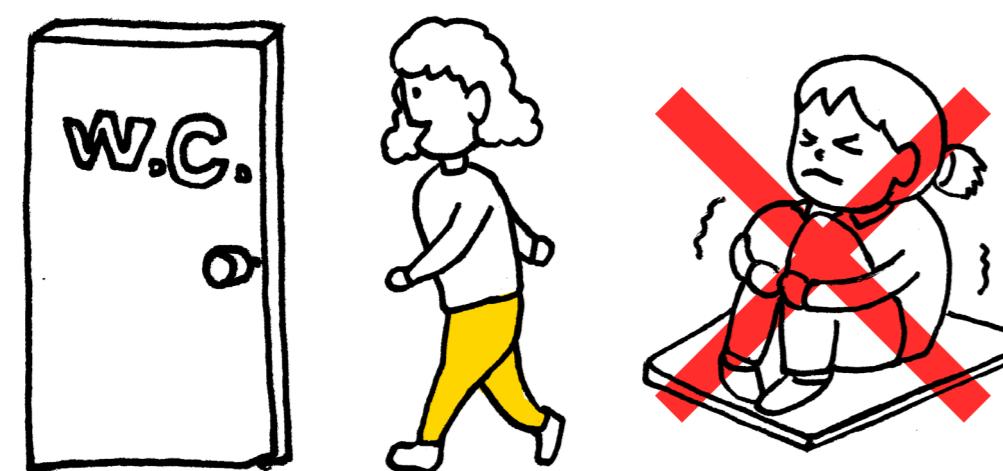
特に女性に  
知っておいてほしいこと

# 女性の災害への備え 衛生面で気をつけること

コロナ禍でもすぐできる  
防災アクション  
ガイド

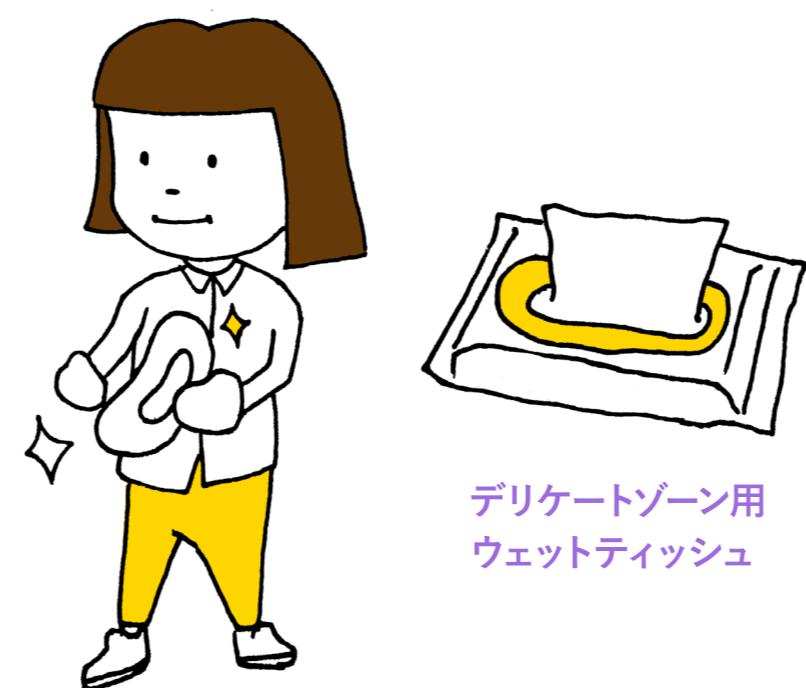
## 避難所でも トイレを我慢しない

「汚い」「遠い」という理由でトイレを我慢しがちです。女性は、腫瘍や膀胱炎など下半身に関連する病気のリスクが高いと言われています。携帯用ビデなどを活用し、避難所でもトイレを我慢しないように。



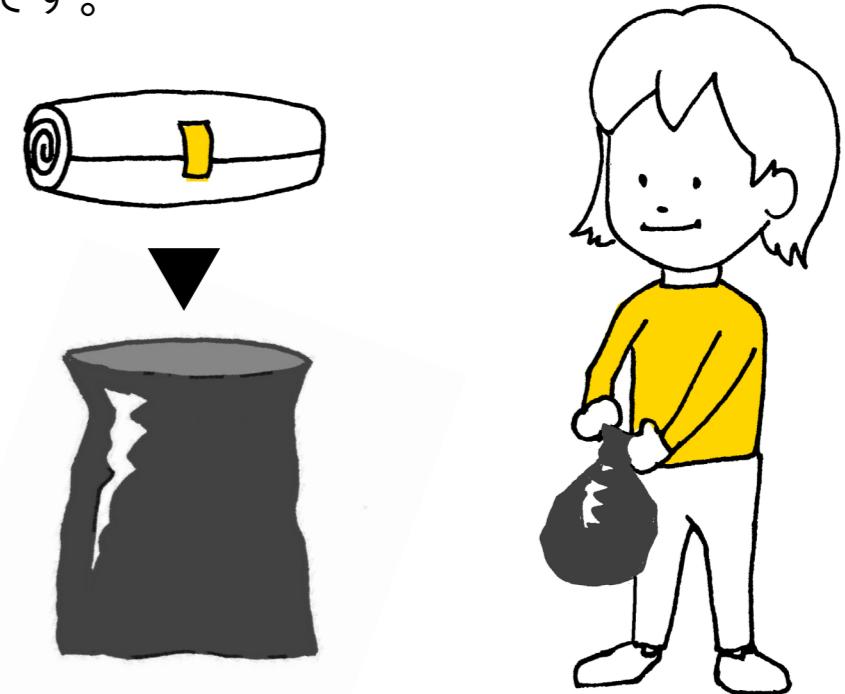
## おりものシートを 活用しよう

下着を毎日交換できない場合、おりものシートを取り替えるだけで清潔に過ごすことができます。デリケートゾーン用ウェットティッシュを活用するのもおすすめです。



## 生理用品の処分には 中身が見えないポリ袋を

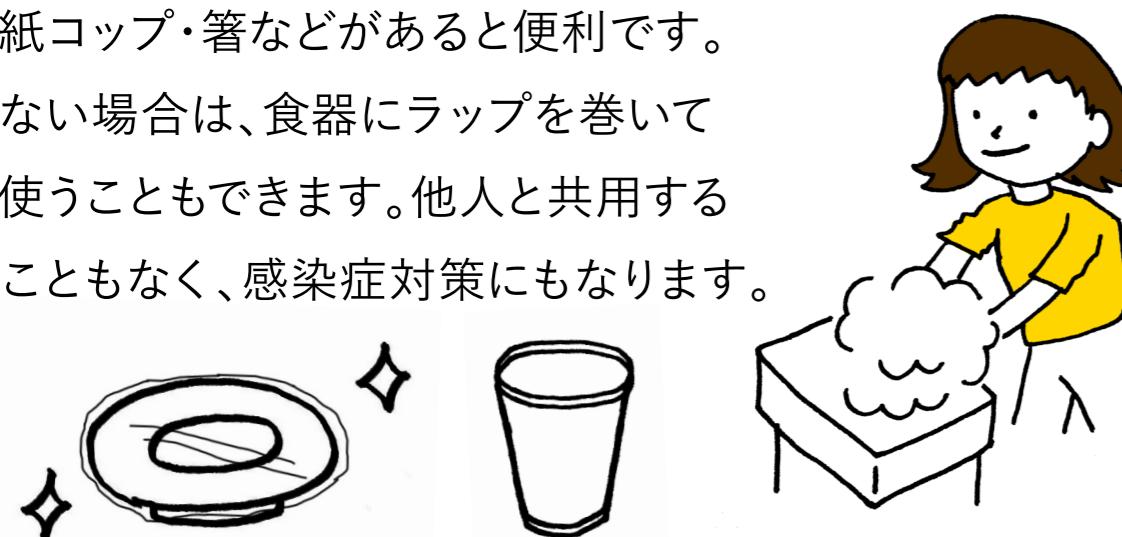
避難所には、生理用品を捨てるためのゴミ箱がない場合もあります。黒色のゴミ袋や、中身が見えないポリ袋があると便利です。



## 食器の注意点

### 使い捨てのモノも準備しておこう

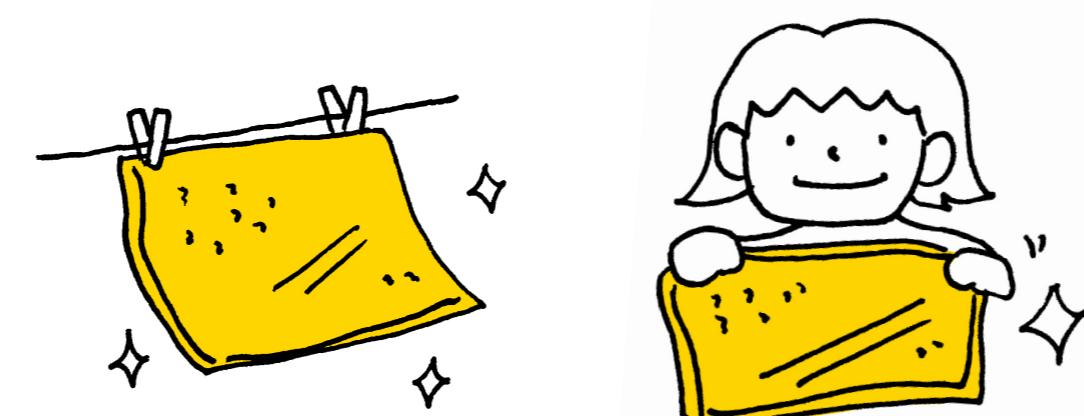
水が止まって食器を洗えない場合は、使い捨ての紙皿・紙コップ・箸などがあると便利です。ない場合は、食器にラップを巻いて使うこともできます。他人と共に使うこともなく、感染症対策にもなります。



## 洗面所での注意点

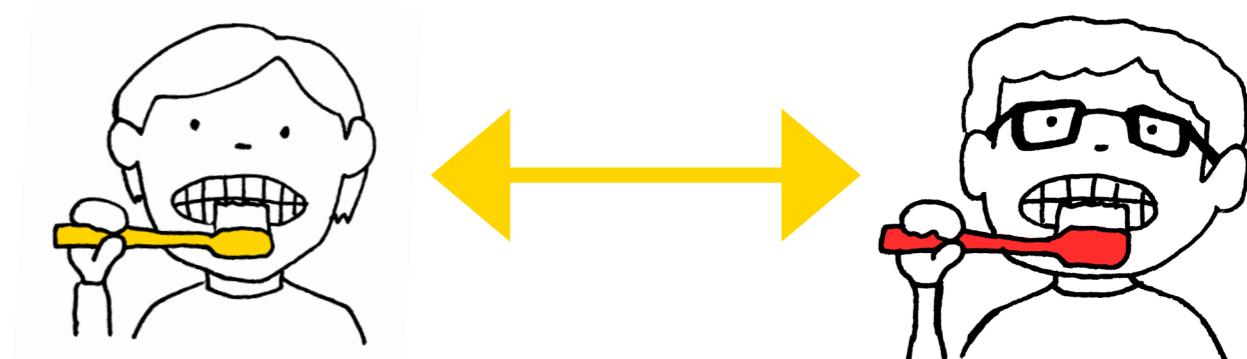
### 自分のタオルの清潔を保つ

タオルの使い回しは特に感染リスクが高いです。自分のものを使用し、使用後はすぐに洗濯して清潔を保ちましょう。



### 歯みがきは人と離れて丁寧に

勢いよく歯を磨くと、口から飛び散った泡や唾液で感染リスクを高めます。ゆっくり丁寧に、人と離れて歯を磨きましょう。



特に女性に  
知っておいてほしいこと

# 女性の災害への備え 避難所で気をつけること

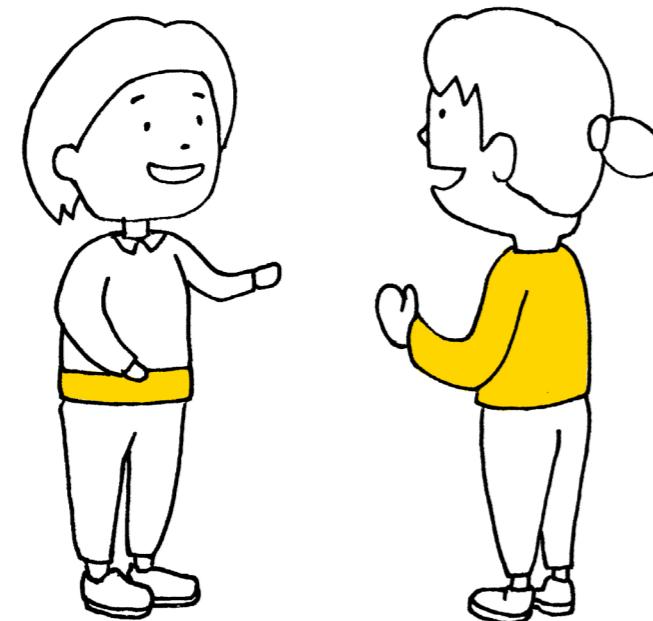
コロナ禍でもすぐできる  
防災アクション  
ガイド

## みんなで助け合おう

避難所では周りの目が気になったり、時には身の危険を感じることがあるかもしれません。何か困ったことがあったら、一人で我慢せず誰かに相談しましょう。それはわがままではありません。「みんなで安全な状況を作ること」が大事です。

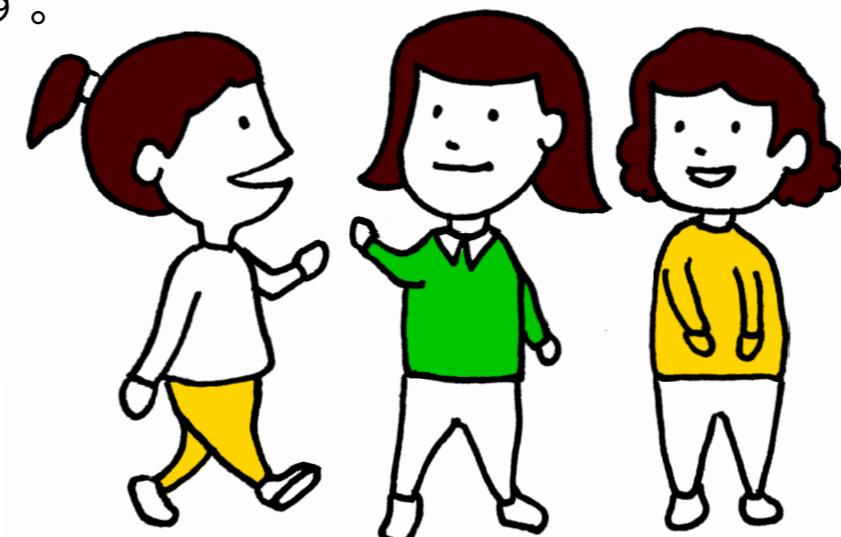
### 声を掛け合おう

トイレに行く時などは、周りの女性たちと声を掛け合い、自分がどこにいるか伝えるようにしましょう。共感し合える相手がいると、心の支えになります。



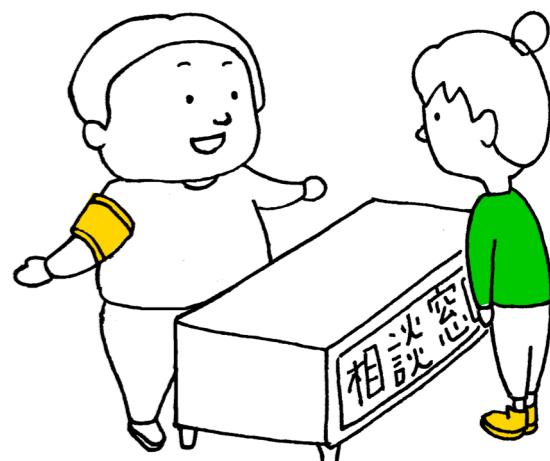
### 複数人で行動しよう

暗がりや死角をなるべく避け、複数人で行動すると安心です。



### 相談窓口を教え合おう

過去の災害では、女性が避難所で性犯罪にあうケースもありました。避難所相談窓口や自治体、警察の窓口などを知らせ合いましょう。万が一被害に遭ったり、遭いそうになったり、被害を見聞きした場合、迅速に動けます。

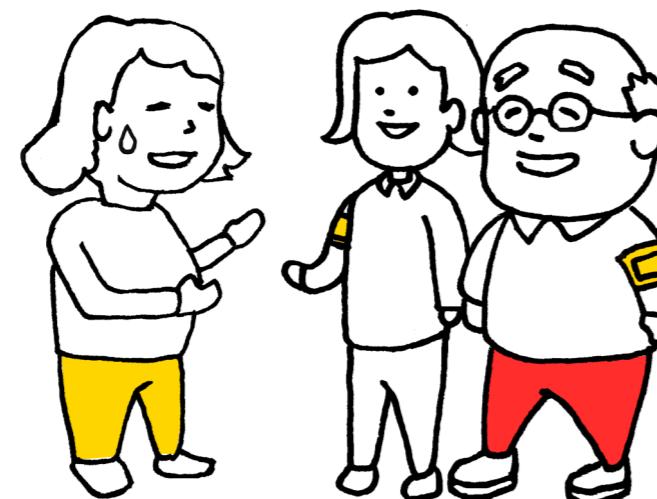


性犯罪被害相談電話番号  
# 8103 (全国共通)

## 個人でも心掛けよう

### 我慢しないで声をあげよう

着替えや洗濯物を干すスペースの確保、暗い通路、生理用品の配布方法など、困ったことがあったら、一人で抱えこまないこと。避難所の運営者や責任者、支援団体の人などに伝えましょう。



### 防犯グッズを携帯しよう

防犯対策のために、防犯ブザーや笛などを持ち歩きましょう。



## 男性も考えよう

自分の身の回りが落ち着いたら、周りで困っている人はいないか意識して見てみましょう。特に女性たちはプライバシーの観点で不安な思いをしていたり、高齢者や子供のケアなどを中心的に担っている場合があります。お互いに助け合って避難所生活を過ごせるように意識しましょう。



特に乳幼児がいる家庭に  
知っておいてほしいこと

# 女性の災害への備え 授乳などで気をつけること

コロナ禍でもすぐできる  
防災アクション  
ガイド

乳幼児のいる女性や家庭は、周囲の人々に頼れるところは頼り、自分のニーズを伝えましょう。

## 母乳をあげている場合

「欲しがる時に欲しがるだけ吸ってもらう」

「リラックスすること」が大事です。

母乳が一時的に出にくくなったら感じても  
赤ちゃんが継続的に飲みつづければ  
母乳の量は増えていきます。

少しでも多く飲ませることで、  
赤ちゃんが感染症にかかりにくくなります。



## 乳幼児用ミルクをあげている場合

- 粉ミルクは70度以上で調乳
- 粉ミルクを水で溶いてカイロで温めるのはNG
- 洗浄・消毒が難しければ使い捨て紙コップを
- 調乳後の粉ミルク・液体ミルクの残りは破棄

また、赤ちゃんとたくさん  
スキンシップをとったり、  
乳房を何回でも含ませてみると、  
リラックスにも繋がります。

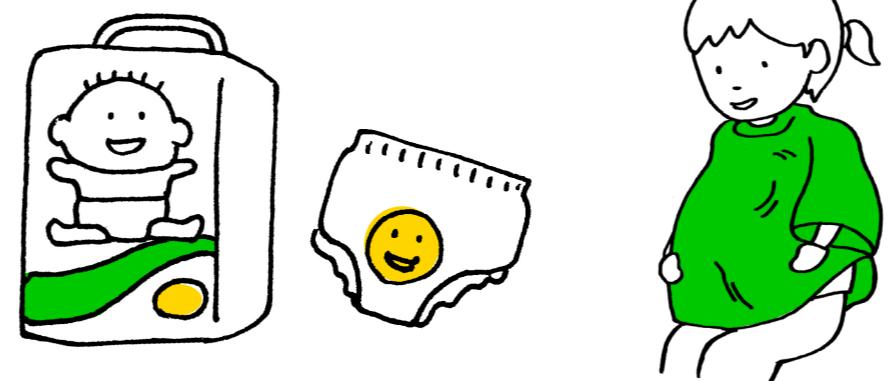


## ものを備えよう

- 授乳用ケープ・バスタオル等(ストールでも可)・枕やクッション
- いつも使っている乳幼児用ミルク(アレルギー用を含む)
- 乳幼児用飲料水(軟水)
- 哺乳瓶・人工乳首(ニップル)・コップ(使い捨てコップも可)
- 消毒剤・洗剤・洗浄ブラシ等の器具、割り箸
- 湯沸かし器具・煮沸用なべ
- 離乳食(アレルギー対応食を含む)
- 皿・スプーン

- おむつ・おむつ用ポリ袋
- おしりふき

「おむつ」や「おしりふき」は  
多めのストックが安心です。



## 母乳の出が心配な時は

おしっこウンチが今までと同様に出ているなら、  
きちんと飲めている証拠です。いつもより少ないと感じたら、  
医療者や相談窓口に遠慮なく相談しましょう。

